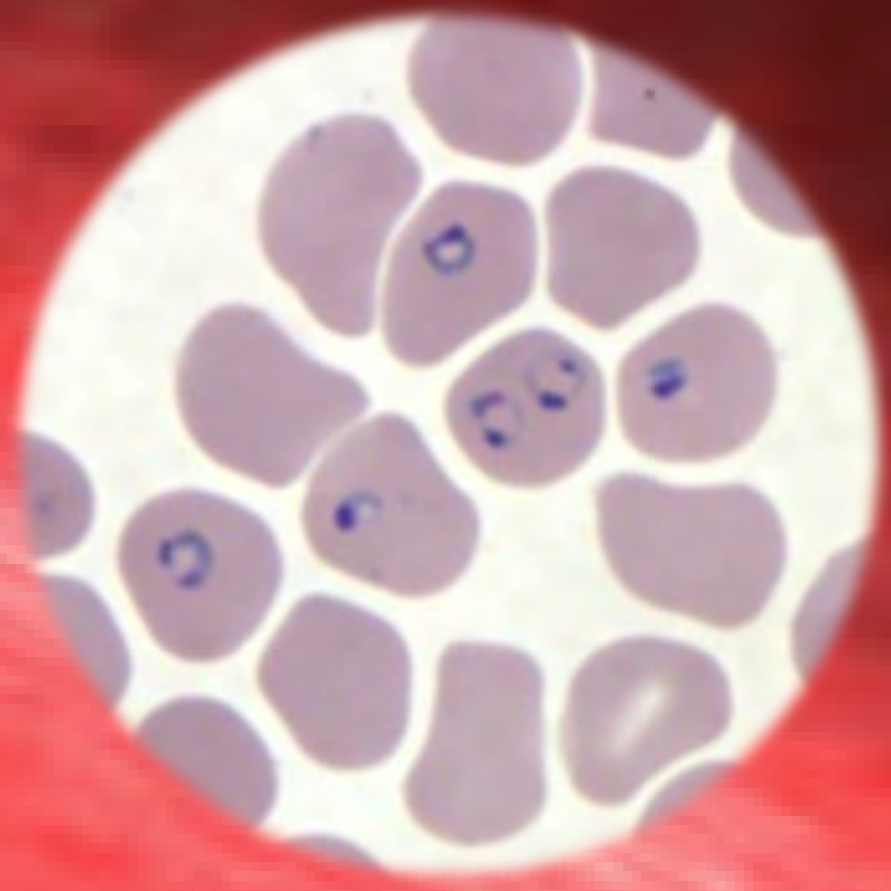




なぜアレルギーが良くなる？ 寄生虫感染で変化する 免疫体質を調べよう



「あたしすぐ風邪ひいちゃうのお」
「おれはこの時期は目がかゆくてたまんないんだよねえ」

…体質って人それぞれですよね？

実は、私たち人間は、お母さんから生まれ落ちた瞬間から、さまざまな微生物に晒されます。その微生物が、私たちの体質を左右する「環境因子」として大きく影響することが分かってきました。

さて、先進国ではあまり見られなくなった「寄生虫」の数が減少することが、体質にどのような変化を与えるのでしょうか？アレルギーとの関係は？

今回は、ヒトに感染性しない「ネズミマラリア原虫」という寄生虫に感染し、ねずみのアトピー性皮膚炎が軽快していく様子や、(希望者はねずみの解剖をしながら)体内でどのような変化が起こるかを一緒に観察しましょう。

また、「環境因子としての寄生虫」について、最新の研究結果を易しく紹介します。自分たちの体質について、みんなで考えてみましょう！



開催日時:平成29年8月23日(水) 11:00 ~ 16:00

場所:群馬大学医学部 昭和キャンパス
(JR前橋駅からバスで15分「群大病院」下車)

対象:高校生(先着20名まで) 参加無料

参加申し込みは下記問い合わせ先で、メールか電話で受け付けます

申込締切:平成29年7月31日(月)

- * 定員になり次第締め切らせていただきます
- * 締切後でも空きがあれば対応するので、お気軽にお問い合わせください

問い合わせ先:

群馬大学 大学院医学系研究科
国際寄生虫病学 鈴江 一友
Tel: 027-220-8023
Mail: suzue@gunma-u.ac.jp

きてね!!



終了後、参加者全員に「未来博士号」を授与します!